

第2回 共同研究推進委員会 参加者の皆様へ

I. Zoom表示名について

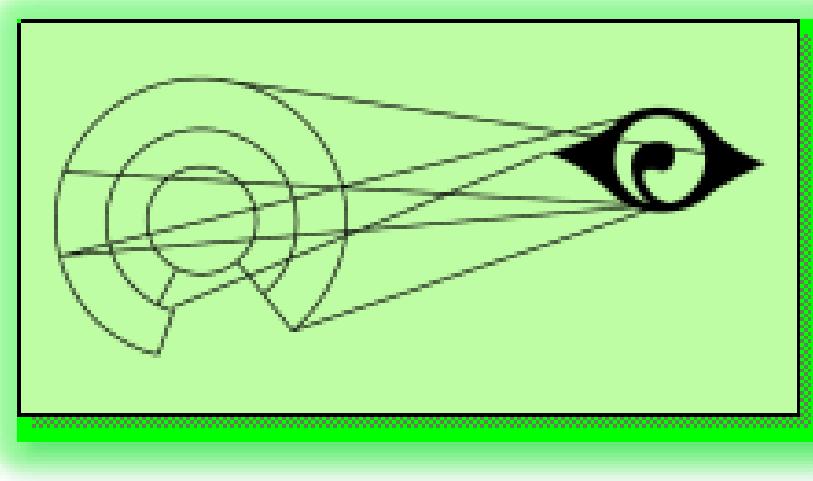
- ・「氏名@機関名」にしていただきますよう、お願いします。
例:「佐々木祥悟@道研」

2. 本日のブレイクアウトについて

- ・協議では2つのグループに分かれてブレイクアウトを行います。
グループへの移動は運営側で行います。

※不具合等、不明な点がありましたら、チャットにて御連絡をお願いします。

令和7年度（2025年度） 第2回共同研究推進委員会



期日 令和7年10月21日(火) 14:30～16:30

北海道教育研究所連盟
共同研究推進委員会

【開会】

本日の内容

【協議1】

- 研究内容1 「全ての子どもたちの可能性を引き出す『個別最適な学び』と『協働的な学び』」について

【説明・協議2】

- 第18次共同研究のリーフレット（案）について

【実践交流】

- 研究内容2 「子どもの成長を支える連携・協働体制の構築」について

【連絡・閉会】

本日の内容

【協議1】

- 研究内容1 「全ての子どもたちの可能性を引き出す『個別最適な学び』と『協働的な学び』」について

【説明・協議2】

- 第18次共同研究のリーフレット（案）について

【実践交流】

- 研究内容2 「子どもの成長を支える連携・協働体制の構築」について

【連絡・閉会】

「個別最適な学び」と「協働的な学び」の 一体的な充実に向けて

○ 授業において大事にしたいこと

A 子どもが「自分（たち）で学び取る」授業

- 単元や題材のはじめにおける、子どもとのゴールの姿の共有
- 自己選択の機会の保障

B 子どもの「興味・関心」や「問い合わせ」を大事にした授業

- 子どもとの目的の共有、必要感のある活動の設定
- 課題解決の過程における子どもの実態把握

C 子どもが安心して、進んで取り組める授業

- 学びの選択肢を広げるためのICTの活用
- 互いの考えを尊重し合えるような交流方法の工夫

協議Ⅰの流れ

- 実践事例の交流、検討（約20分）
 - ・1人4分程度で、「授業構想」を発表します。
 - ・「授業において大事にしたいこと」を基に説明してください。
 - ・画面共有をお願いします。

- 疑問点や留意点を交流する（約35分）
 - ・これから授業を行う実践については、実践に向けて困っていることや課題について、グループのメンバーから意見をもらいます。
 - ・すでに授業を終えている実践については、工夫した点や、実践の成果と課題を共有します。

ブレイクアウトルーム

~休憩~

本日の内容

【協議1】

- 研究内容1 「全ての子どもたちの可能性を引き出す『個別最適な学び』と『協働的な学び』」について

【説明・協議2】

- 第18次共同研究のリーフレット（案）について

【実践交流】

- 研究内容2 「子どもの成長を支える連携・協働体制の構築」について

【連絡・閉会】

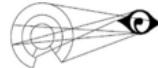
第18次共同研究のリーフレット（案）

○ 第1回共同研究推進委員会での協議内容

- ・「授業において大事にしたいこと」のA～Cの特徴的な事例を掲載するとよい。
- ・二次元コードを活用してアクセスしやすくするとよい。
- ・活用してもらうためには情報量は少ない方がよい。
- ・補足資料としては、単元計画案、子どもたちのノートやワークシート、板書等の成果物を掲載するとよい。

【説明・協議2】第18次共同研究のリーフレット（案）について

説明・協議2の流れ



北海道教育研究所連盟 共同研究推進委員会 第18次共同研究 リーフレット

一人一人の子どもを主語にする 学校教育の実現に向けて

~全ての子どもたちの可能性を引き出す「個別最適な学び」と「協働的な学び」~



このリーフレットは、全ての子どもたちの可能性を引き出す「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けた実践事例を掲載し、日常の授業づくりや校内研修のヒントになるよう作成したものです。

実践事例

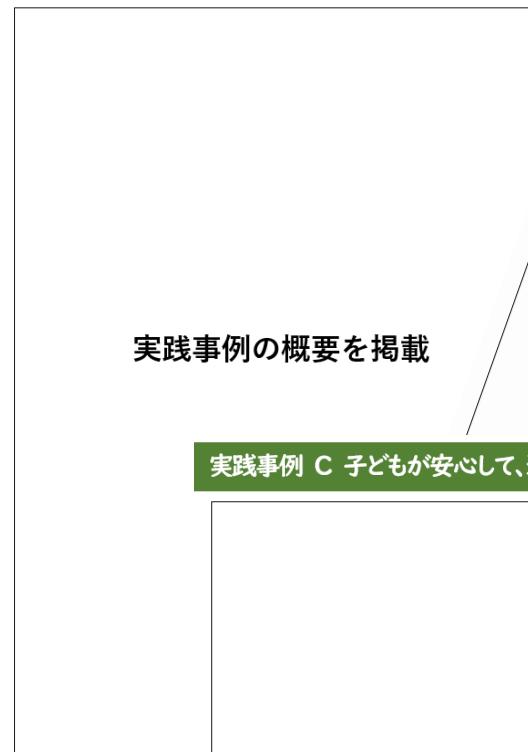
- A 子どもが「自分（たち）で学び取る」授業
- B 子どもの「興味・関心」や「問い合わせ」を大事にした授業
- C 子どもが安心して、進んで取り組める授業



授業において大事にしたい3つのポイントを具体化した実践事例を掲載!!

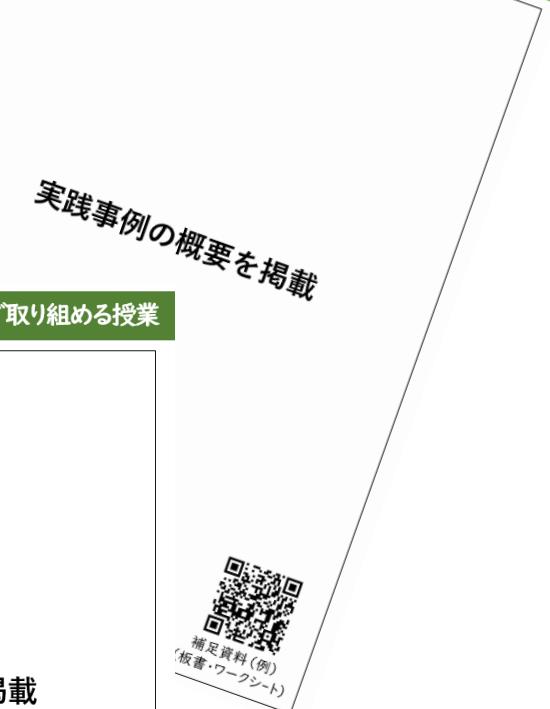
共同研究推進委員会
令和3年3月

実践事例 A 子どもが「自分（たち）で学び取る」授業



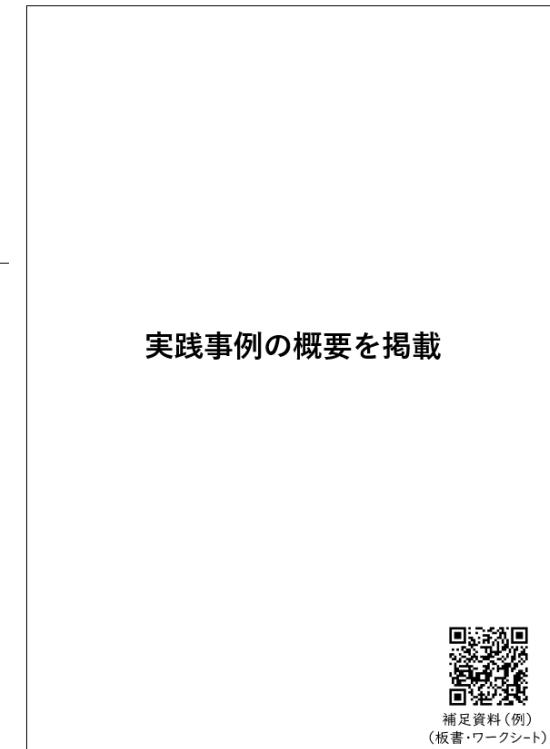
実践事例の概要を掲載

実践事例 B 子どもの「興味・関心」や「問い合わせ」を大事にした授業



実践事例の概要を掲載

実践事例 C 子どもが安心して、進んで取り組める授業



補足資料（例）
(板書・ワークシート)



補足資料（例）
(板書・ワークシート)

説明・協議2の流れ

- 第18次共同研究のリーフレット（案）の改善に向けた協議（約20分）
 - ・域内における研修や校内研修等で活用しやすいものにするといった視点で協議します。
- 全体交流（約5分）

ブレイクアウトルーム・全体交流

本日の内容

【協議1】

- 研究内容1 「全ての子どもたちの可能性を引き出す『個別最適な学び』と『協働的な学び』」について

【説明・協議2】

- 第18次共同研究のリーフレット（案）について

【実践交流】

- 研究内容2 「子どもの成長を支える連携・協働体制の構築」について

【連絡・閉会】

実践交流の流れ

○ 現在行っている「連携・協働」の取組交流（約18分）

- ・取組の内容と課題を交流
- ・1人3～4分程度で発表します。
- ・実際に取組を行った研究所・センターは、取組の内容と課題を発表します。
- ・取組が予定されている研究所・センターは、予定されている内容と行う上で課題となっていることを発表します。

ブレイクアウトルーム

本日の内容

【協議1】

- 研究内容1 「全ての子どもたちの可能性を引き出す『個別最適な学び』と『協働的な学び』」について

【説明・協議2】

- 第18次共同研究のリーフレット（案）について

【実践交流】

- 研究内容2 「子どもの成長を支える連携・協働体制の構築」について

【連絡・閉会】

【連絡・閉会】

連絡

- 第3回共同研究推進委員会について
日時：令和8年1月9日（金）午後
【次回までに取り組むこと】
 - 研究内容1に係る「実践事例」の完成

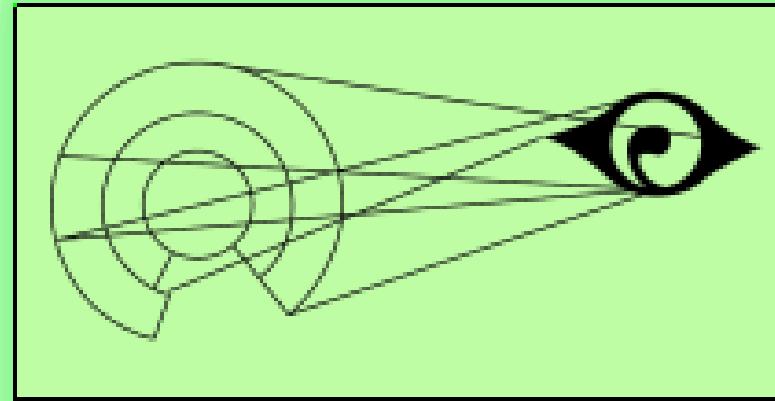
- 冬季所員学習会への参加について
日時：11月17日（月）14：00～16：30

【説明・協議2】第18次共同研究3年次に係る業務推進について

年間スケジュール

5月13日(火)	【第1回 共同研究推進委員会】※集合開催
6～10月	<ul style="list-style-type: none"> ・実践事例の作成 ・連携・協働した事業の実践及び第2回共同研究推進委員会の交流に係る説明準備
7月11日(金)	夏季所員学習会
8月28日(木) 8月29日(金)	<p>【第80回北海道教育研究所連盟研究発表大会(胆振大会)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究発表
10月21日(火)	<p>【第2回 共同研究推進委員会】※オンライン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実践事例の協議・リーフレット(案)の検討 ・連携・協働した事業の実践交流、持続可能な連携・協働体制の検討
10月～12月	<ul style="list-style-type: none"> ・実践事例の完成
11月17日(月)	冬季所員学習会
1月9日(金)	<p>【第3回 共同研究推進委員会】※オンライン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実践事例の交流・リーフレット(案)の完成 ・連携・協働した事業の実践交流、好事例のまとめ ・第19次共同研究に向けて
2月5日(水)	【連盟委員会】R7事業報告 R8事業計画提案

令和7年度（2025年度） 第2回共同研究推進委員会



期日 令和7年10月21日(火) 14:30～16:30

北海道教育研究所連盟
共同研究推進委員会